

(入院・外来) 化学療法治療計画書

発行日 年 月 日

〈治療レジメン名〉 カペシタビン+BEV療法

変更 (① / 、② /)

薬剤	投与量	投与方法	投与スケジュール
BEV (アバスチン)	7.5mg/kg	点滴静注	Day 1

* カペシタビン錠 2000mg/m²経口(14日間)

外来 科 主治医

患者名 様 ID:

生年月日:(M・T・S・H) 年 月 日(歳) 性別: 男性・女性

身長 cm 体重 kg 体表面積 m² 病名

No.	予定時刻	ルート	用法	薬剤名(規格量)	指示量	施行量	所要時間
	:	主管	点滴	生理食塩液	50mL	1 B	ルート確保
ア	:	主管	点滴	生理食塩液 アバスチン	100mL 7.5mg/kg	1 B mg	【初回90分】 分
	:	主管	点滴	生理食塩液 (ルート確保に用いた残り)			分

所要時間合計 95分

〈治療開始日〉 年 月 日

〈変更開始日〉① 年 月 日

〈投与スケジュール〉 21日(3週)で1クール

Day	1	8	15
アバスチン	↓	休薬	休薬

* カペシタビン錠 2000mg/m²/day経口(14日間)
(Day1 タ～)

※ゼロダの投与量

- ・体表面積1.36未満:1回量は1200mg
- ・体表面積1.36以上、1.66未満:1回量:1500mg
- ・体表面積1.66以上、1.96未満:1回量:1800mg
- ・体表面積1.96以上:1回量2100mg

【注意事項】(同一レジメンを使用する患者全員に対して)

例) バイタルをとるタイミング・回数、血管外漏出時の対応 (Dr. コール前にする事)

・アバスチンの投与時間は、初回90分とし、忍容性が認められれば、60分、60分で忍容性が認められれば、30分まで短縮できる。